

●準備全般について（回数、時間、内容等）

- ・毎回、担当する人が違うので、なかなか引継ぎができない
- ・参加費の徴収方法の検討が必要。
- ・大人の実行委員が少なかった。
- ・道路に自転車が溜まってしまったため、次年度の案内に「駐輪場はありません。」という文言を入れる。
- ・事務用品と簡単な工具（ドライバー）は用意しておく。
- ・ボランティア（大人・子ども）に説明する時間が短かったため、今回は、集合時間：大人 1 時間前、子ども 30 分前）とする。

●納涼祭について（開催時期、時間、場所、イベント、進行等）

- ・ごみ箱の用意をしていなかった。
- ・時間的には良かった。
- ・お店ののぼり旗、立て看板、音楽を取り入れたことで、集客につながった。
- ・暑さ対策のミスト扇風機、テントウエイトなどもレンタルし参加者の安全性にも配慮できた。
- ・開催時期としては、定着しているので次年度も同じ時期でよいかと思う。
- ・実行委員の子どもたちも多く参加してくれたが、知り合いに無料であげてしまったり、自分でやりたがりするので、行列になってしまった。実行委員の子どもの対応に苦慮した。
- ・風対策用にテントウエイトを用意したが、それでも対応がむずかしかった。
- ・盆踊りを行うかどうかで、開催期間、場所が課題になる。
- ・特に、店の数に対して、子どものボランティアの数が多かった。今回は、5 年生以上としたい。
- ・金券等のやり取りがなかったので、受付は必要なかった。

●販売品等について（食べ物、飲み物、駄菓子、かき氷、綿あめ、射的、わなげ）

- ・ただ販売するだけでなく、綿あめ、かき氷など参加者が楽しめるようなお祭りらしいものがあった。
- ・やはり飲み物冷却用の氷が足りなかった。
- ・来場者の数を読み切れなかったため、食べ物、かき氷、綿あめ等全般的に足りなかった。
- ・ハイボール、酎ハイの種類も多くしたい。
- ・夏らしく、ラムネ瓶も入れたい。

●抽選会について（個数、内容、進行等）

- ・ガラポンや鐘を導入したことで、さらに雰囲気が出た。
- ・景品の見せ方に工夫が欲しい。（さらに机や台が欲しい）
- ・今年は、家電も景品に加えた。
- ・参加費無料で、最低でも 500 円のクオカードがもらえたので、お得感があった。

●花火大会について（準備、安全配慮、会場整理、花火数等）

- ・予想よりも多くの参加者だったため、混乱した。
- ・花火大会の大人は、当日来ている人に手伝ってもらえればと考えていたが、大混雑で危険を伴ってしまった。
- ・実行委員で事前に係分担を決めておく必要がある。
- ・三角コーンとポールで並ぶ場所、花火をする位置を徹底できるように取り決めておく必要がある。
- ・開始前に花火大会のシュミレーションをしておく必要がある。
- ・手持ち花火をするのであれば、全部同じ種類で、1 人 1 本ずつ渡すようにする。
- ・吹上花火は、やっぱり少なかったかな。